

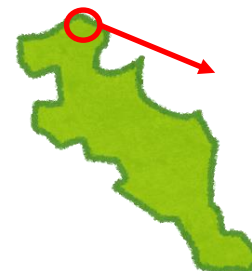
取組の概要

取組の概要 : 農業用機械の導入による産地力強化
 計画作成主体 : 伊根町地域農業再生協議会
 対象品目 : みず菜 (産地面積 : 1.75ha)
 主な取組主体 : ニノ倉芳樹 (農業者)
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 (10a当たりの販売額)
 助成金の活用 : 生産支援事業
 状況 : (農業用機械の導入)

ポイント

農業用機械の導入による作業時間の短縮や新規就農者の技術力向上によりハウスの回転数を増加させ、10a当たり販売額10%以上の増加を実現。

地区の概要



京都府
伊根町
本庄地区

産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積 : 1.75ha (出荷数量 : 47.9t)
 販売額 : 1,547千円/10a

〈目標:H30年度〉

作付面積 : 1.88ha (出荷数量 : 56.7t)
 販売額 : 1,711千円/10a



推進体制

地域の関係者 (伊根町、京都府丹後広域振興局、JA京都等) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

○ 通年出荷を目指した栽培管理

〈府・市町村単独事業〉

○ みず菜の価格低落による減収緩和制度「野菜等経営安定対策事業」を活用し、所得の安定化を図っている。

事業効果

- 農業機械の導入、新規就農者の技術力向上によりハウスの回転数が増加し、生産量の増加、販売額の増加に繋がる。
- 販売額の増加により、生産者の所得向上に繋がり、みず菜の産地強化を実現。

～みず菜の販売額～
 (10a当たり)

